

⚠️ 使用上の注意

■してはいけないこと(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)

1.次の人は使用しないこと 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人

2.次の部位には使用しないこと(1)目や目の周囲、粘膜(例えば、口腔、鼻腔、膣等)、陰のう、外陰部等(2)湿疹(3)湿潤、ただれ、亀裂や外傷のひどい患部

■ 相談すること

1.次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること(1)医師の治療を受けている人(2)妊婦又は妊娠していると思われる人(3)乳幼児(4)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人(5)患部が顔面又は広範囲の人(6)患部が化膿している人(7)「湿疹」か「水虫、いんきんたむし、ぜにたむし」かがはっきりしない人(陰のうにかゆみ・ただれ等の症状がある場合は、湿疹等他の原因による場合が多い)

2.使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、本剤を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
 皮膚:かぶれ、刺激感、熱感、鱗屑・落屑(フケ、アカのような皮膚のはがれ)、ただれ、乾燥・つっぱり感、皮膚の亀裂、痛み、色素沈着、発疹・発赤*、かゆみ*、はれ*、じんましん*

*: 全身に発現することもある。

3.2週間位使用しても症状がよくなりな場合や、本剤の使用により症状が悪化した場合は使用を中止し、本剤を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

[効能]水虫、いんきんたむし、ぜにたむし

[用法・用量]1日1回、適量を患部に噴霧する

<用法・用量に関連する注意>

(1)定められた用法を厳守すること(2)患部やその周囲が汚れたまま使用しないこと(3)目に入らないよう注意すること。万一目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗い、直ちに眼科医の診療を受けること(4)小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させること(5)外用にのみ使用すること(6)本剤のついた手で目や粘膜に触れないこと(7)使用前によく振ること(8)患部まで10cmの距離で噴霧すること。なお、噴霧口をよく確かめ、顔面特に目に向けて噴霧したり、吸入しないこと(9)凍傷などの恐れがあるので、同じ箇所に連続して1秒以上噴霧しないこと
 ☆缶を横向きに使用しないこと

[成分・分量](原液100g中)

テルピナフィン塩酸塩…1.0g、イソプロピルメチルフェノール…1.0g、クロルフェニラミンマレイン酸塩…0.5g、クロタミトン…1.0g、リドカイン…2.0g、グリチルレチン酸…0.5g
 添加物:DME、トウモロコシデンプン、二酸化ケイ素、アジピン酸ジイソプロピル、タルク、セスキオレイン酸ソルビタン、エタノール、香料

[保管及び取扱い上の注意]

(1)直射日光の当たらない涼しい所に密栓して保管すること(2)小児の手の届かない所に保管すること(3)使用期限を過ぎた製品は使用しないこと(4)本剤は合成樹脂等を軟化したり、塗料を溶かすことがあるため、家具や床等につかないようにすること(5)火気に近づけないこと
本品は缶の外側を透明フィルムで包んでいます。

副作用被害救済制度の問合せ先 0120-149-931

よく振ってお使いください

火気と高温に注意

高圧ガスを使用した可燃性の製品であり、危険なため、下記の注意を守ること。

①炎や火気の近くで使用しないこと。②火気を使用している室内で大量に使用しないこと。③高温にすると破裂の危険があるため、直射日光の当たる所や火気等の近くなど温度が40度以上となる所に置かないこと。④火の中に入れてはいけないこと。⑤使い切って捨てること。

高圧ガス：DME

●本品はフロンガスを使用していません

火気厳禁

●暖房器具(ファンヒーター等)の周囲は、温度が上がり破裂する危険があるので置かないこと

●捨てるときは、火気のない戸外で噴射音が消えるまでボタンを押してガスを抜き、捨てること

ロート製薬株式会社 TEL:06-6758-1230

大阪市生野区巽西1-8-1 受付時間 9:00-18:00(土、日、祝日を除く)